

NTTドコモ
IoTソリューションパッケージ

お客様のIoTシステム導入を ドコモはトータルに支援します

NTTドコモ（以下、ドコモ）は、1990年代から移動通信事業者として、さまざまな機器を無線ネットワークでつなげたノウハウがあり、600万回線以上の実績があります。また、センサや機械等のデバイス情報をセキュアな無線ネットワークを介してクラウドに集約することによる、ビジネスのIoT化支援を行っております。ドコモは、産業機器・セキュリティ・インフラ等の分野ごとのお客様のニーズにワンストップでお応えするため、IoTシステムの構築・運用・保守を支援する『IoTソリューションパッケージ』を提供しています。

ドコモの『IoTソリューションパッケージ』とは

お客様から、「IoTを導入したいが、何から手を付ければいいかわからない」、「コストを抑えたいが、どのような機器で構成すれば最適になるかわからない」等の導入前の相談をいただきます。また、IoTの導入を決めたとしても、「センサやネットワークに熟知した技術者がいない」、「セキュリティ対策の心配」、「IoTへの投資効果を短期間で出し、経営層に見せる必要がある」といった相談もいただきます。

このようなお客様の相談に対して、ドコモの『IoTソリューションパッケージ』は、「デバイス」「ネットワーク」「回線管理」「クラウド」をワンストップで提供するとともに、導入時の“技術的な支援”や“グローバル導入支援”も併せて対応できますので、お客様の要望に合わせた最適なソリューションを提供できます（図1参照）。

また、導入後の運用・保守についても、お客様に寄り添って一元的に対応させていただきますので、お客様は安心して自社業務に専念していただけます。

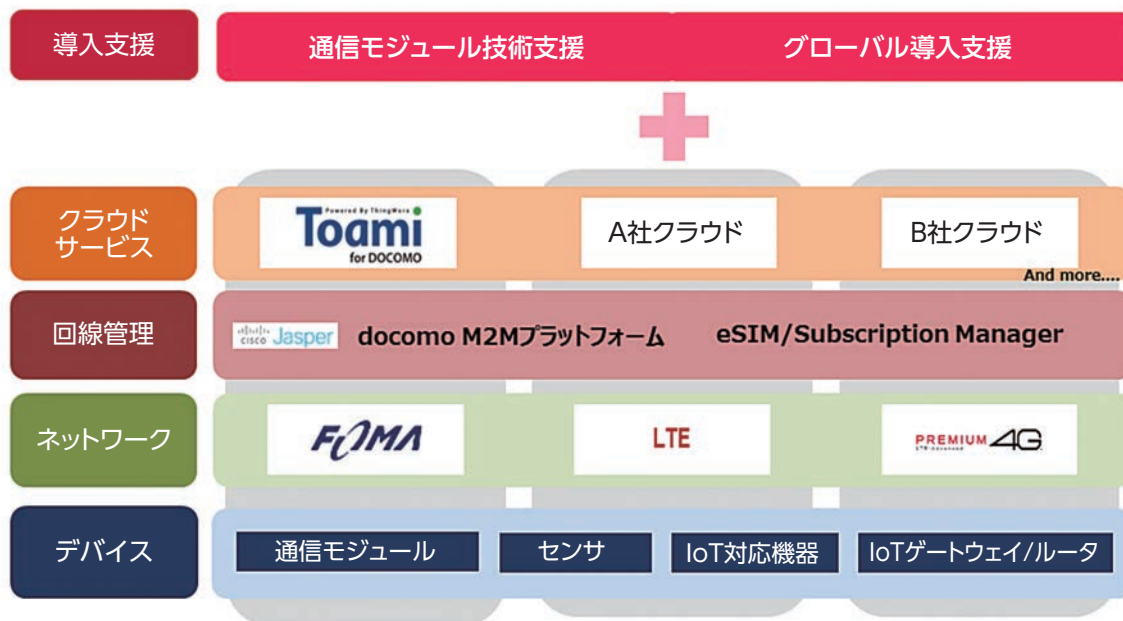


図1 『IoTソリューションパッケージ』の概要

スタンドアロン機器をIoT機器に変える ドコモの通信モジュール

「IoT 導入検討にあたり通信モジュールに熟知した技術者がいない」といった課題をお持ちのお客様には、LTE ユビキタスモジュール『UM04-KO』（図2参照）をおすすめします。本製品のハードウェア・ソフトウェアは、ドコモが培ったノウハウを継承しています。

例えば、スタンドアロンで運用しているセンサ・機器を『UM04-KO』を利用することで、かんたんにネットワークへつなげることが可能になります。『UM04-KO』は、ますます高度化するIoTにも幅広く対応できるような多くの機能を搭載しており、その中の特長的な2つの機能を紹介します。

①LTE高速通信

監視カメラの動画やデジタルサイネージへのコンテンツ配信など、大容量コンテンツの高速通信を伴うIoTソリューションが快適にご利用いただけます。

②低消費電力

LTE 通信モジュール向け料金プランである「LTE ユビキタ

スプラン」をご利用いただくことで、『UM04-KO』の消費電力を押さえることができ、IoTに求められる低消費電力ニーズへの期待にお応えできます。

今後ドコモは、高速通信可能な通信モジュールや、低消費電力を実現する通信モジュールなどの開発を通して、さらなるIoT化を推進して参ります。

IoTを支える回線プラットフォームサービス

「国内で製品を製造し、グローバルに展開したい」、「月々の利用状況によって回線通信を個別に設定したい」等の課題をお持ちのお客様に『docomo M2Mプラットフォーム』（図3参照）をおすすめします。

『docomo M2Mプラットフォーム』は、世界中の車両や建設機械、各種工作機械といったデバイスを、グローバルで統一されたWeb上の管理画面により一元管理することができるプラットフォームサービスです。

通信状況やデータ通信量など、各モバイル回線の利用状況をリアルタイムに把握することや、管理側から通信制御や簡易な回線故障診断が可能となるなど、効率的な運用を

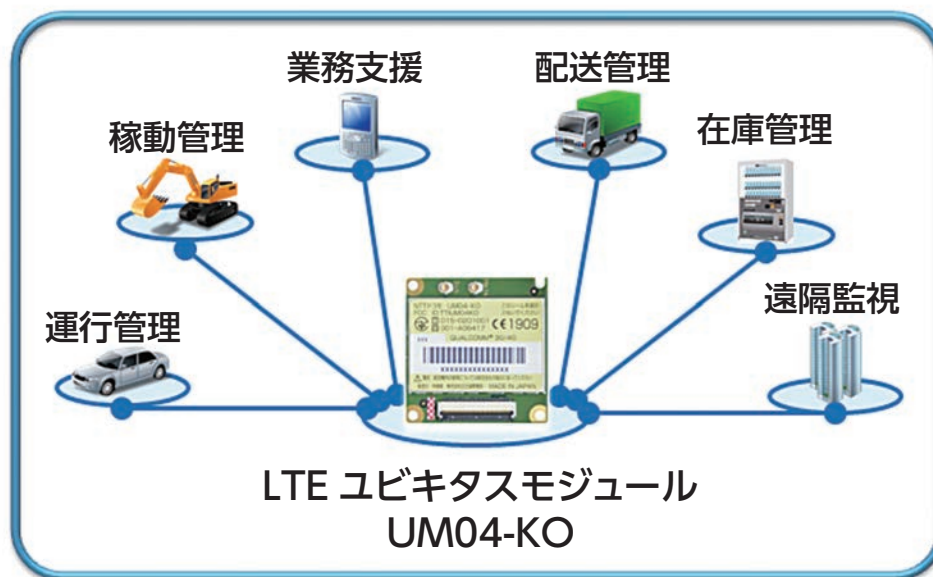


図2 LTEユビキタスモジュールのイメージ

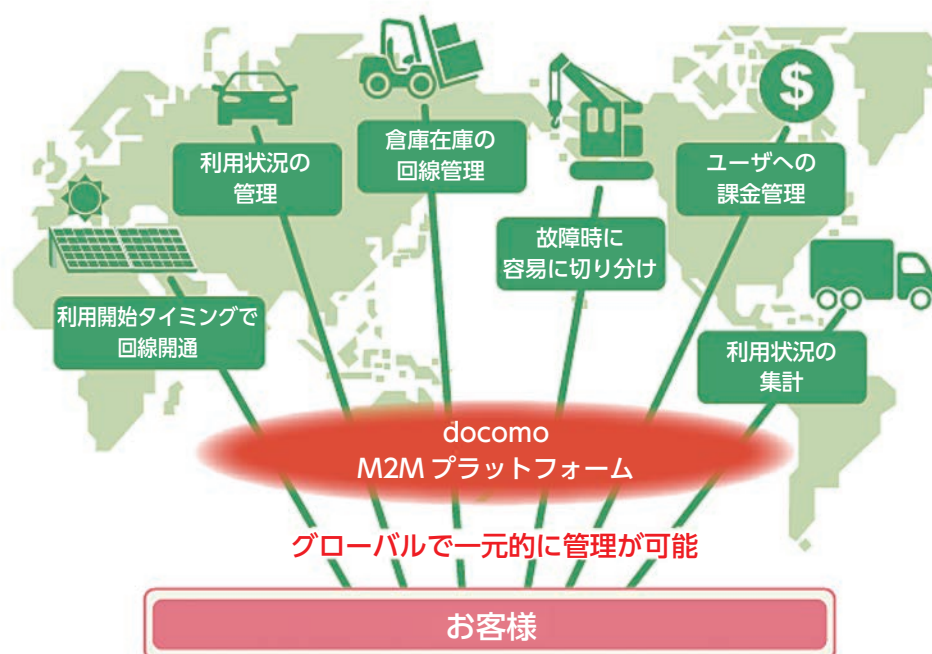


図3 『docomo M2M プラットフォーム』のイメージ

実現します。グローバルな共通基盤を使っているため、各国ごとにシステム開発を行う必要がなく、大幅なコスト削減にも貢献できます。

また、次にご紹介する『Toami for DOCOMO』(図4参照)なども含め、さまざまなクラウドサービスとのセキュアな接続を提供することで、幅広くお客様のご要望にお応えしながらトータルに導入を支援いたします。

さらに、SIMを差し替えることなく海外キャリアへの電話番号の入れ替えが可能な『eSIMソリューション』を国内事業者としてドコモは唯一提供しています。例えば、ローミング規制国向けの製品にeSIMを組み込むことで、現地にてキャリアの切り替えができます。

短期間・低コストでIoT導入を実現するクラウドサービス

「IoTの投資効果確認や検証(POC)を速やかに行う必要がある」等の課題をお持ちのお客様には、IoTのファーストステップである「データの蓄積・見える化」をかんとん・安価・短期間で実現できるクラウドサービスとして、『Toami

for DOCOMO』をおススメしております。

『Toami for DOCOMO』は、回線で接続したセンサ・機器からクラウドに収集されたデータを、Web画面でドラック&ドロップによる直観的な操作により、さまざまな形で「見える化」する豊富なツールを装備しています。

データが一定値を超えた場合のアラートメール配信、閲覧者ごとの画面の切り替え、クラウド側からの遠隔機器制御、蓄積されたデータのダウンロードなど、IoTでの「見える化」に必要なさまざまな機能を標準で備えており、アプリケーションを開発することなく短期間で初期コストを抑えたIoT導入の実現が可能です。

お客様のご要望にあわせたカスタマイズも可能で、簡単な実証実験から大規模なIoT本格導入まで、業界を問わず幅広く活用することができます。

また、前述の『docomo M2Mプラットフォーム』も連携しており、Web画面から回線とデバイスの一元管理も可能で、「ドコモならではの」提案を行います。



図4 『Toami for DOCOMO』のサービスイメージ

安心して任せられるドコモの運用・保守

ドコモは、「安心」に注力しています。ドコモが提供するIoTサービスは、これまでネットワークサービスで培ってきた運用・保守のノウハウをもとに何らかの不具合が発生した際には、速やかに行動しサービス復旧対応にあたります。これにより、お客様は国内だけでなく海外においても、「安心」してIoTを利用できます。

進化し、拡大し続けるドコモのサービス

IoTの技術は日進月歩であり、お客様のニーズも日々変化しています。

ドコモは現状に留まることなく、技術トレンドや市場ニーズに合わせてIoTソリューションを継続的に進化させるとともに、ネットワークと人工知能技術を活用した次世代交通の実証実験に取り組むなど、社会的課題の解決に向けたIoTの先進的な取り組みに挑戦していきます。

パートナー様との協創「+d」に

ドコモは「中期目標に向けた新たな取り組み」として、付加価値協創企業をめざしています。パートナー様のビジネスアセットと、ドコモのビジネスアセットのコラボレーションにより、IoTビジネス領域でのビジネスチャンスの創出と成功と一緒に築きたいと考えています。



ドコモは御社の「IoTビジネスの創出」などを全力でサポートいたします！ぜひご連絡ください！

NTTドコモ

法人ビジネス本部 IoTビジネス部 IoT営業推進・営業企画担当
【左から】中西 隆紀、小野 豊、佐藤 英征、桂 大士、新谷 直史

お問い合わせ先

ドコモ・コーポレートインフォメーションセンター
TEL：0120-808-539 平日午前9時～午後6時
(土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://www.docomo.biz/d/m2m/>



※ <http://www.bcm.co.jp/> でも閲覧できます。